

火葬場建設に係る基本計画等業務のご案内

(有) E・I・C

火葬場の建設に係る基本計画等以下に示す業務について実施いたしております。

1. 火葬場建設基本計画書作成業務

火葬場を建設（又は改築）するにあたって、既存施設の実態把握を行い、必要な施設規模の算出及び立地場所の選定・評価、さらには環境影響予測・評価等の基本的な事項について計画を行い、都市計画審議会等の資料として利用できる報告書の作成を行います。

報告書内容（案）は基本的には次のとおりですが、各自治体により必要事項が違いますので、打合せにより項目は決めさせていただきます。

- (1) 既存施設等の実態把握： 人口動態、地域概況、既存火葬場の利用の実態と施設の老朽化状況等の現況把握を行う。
- (2) 必要な施設規模の算出： 将来人口予測、死亡者数予測を行い、必要規模について算出を行う。
- (3) 適正立地についての検討： 火葬場建設予定地の位置的条件について、法的条件、社会的条件等から適地としての検討・評価を行う。
- (4) 施設計画（建築物の計画）： 火葬場施設の建設に当って各室の基本的な考え方と必要面積の算出、及び配置図、平面図、立面図等の基本的計画図面の作成を行う。
- (5) 火葬炉設備等の計画： 火葬炉設備の設置に当って炉形式、公害防止対策等の基本的な事項について整理を行う。
- (6) 環境影響予測・評価（既存資料による予測）： 火葬場建設に当って、火葬によって発生する排ガス、臭気、騒音等の環境汚染物質の予測、評価を行う。
- (7) その他： PFIによる事業方式の検討、敷地造成計画、概算事業費の算出等、自治体の要望に応じ計画いたします。

※ 都市計画審議会に必要な資料の作成も行います。

[業務受託料金]

計画における項目、内容により違います。

なお、環境アセスメントの現況調査を行う場合は別途経費が必要となります。

また、都市計画審議会資料の作成についても内容によっては別途経費を必要とします。

2. 火葬炉設備仕様書の作成及び設備内容比較検討業務

火葬場の建設計画に当って、火葬炉設備の基本的仕様内容の作成を行うと同時に、火葬炉メーカーにおける火葬炉設備内容の比較検討を行い、メーカーの選定に必要な資料の作成を行います。

(1) 火葬炉設備基本計画仕様書作成

- ① 総 則 保証事項、環境汚染防止基準等の計画条件を記載
- ② 電気設備仕様 火葬炉設備の構造、性能、材料、材質等の条件を記載
- ③ 電気計装設備仕様 動力盤、火葬炉操作盤等制御装置、計装設備内容等の条件を記載
- ④ その他 受付システム、排ガス監視システム、排ガス分析設備等

(2) 火葬炉設備見積仕様書の設備内容比較検討

(1)の火葬炉設備基本仕様書により火葬炉メーカーから提出された見積仕様書の火葬炉設備内容等について、各設備の設計計算、構造、性能、材質等について比較、検討、評価を行います。

- ① 設備、機器の構造及び性能を設定する為の燃焼計算、容量計算等について確認、検討を行う。
- ② 機械設備の検討、評価 : 火葬炉設備・機器の構造、性能、材質等について
- ③ 電気計装設備の検討・評価 : 制御装置、計装設備内容等について
- ④ その他必要事項

[業務受託料金]

調査における項目、内容により違います。

3. 火葬炉設備工事に係る施工監理業務

火葬炉設備等の工事施工に当り、火葬炉設備実施設計書の審査を行い、火葬炉設備発注仕様書内容及び設計図書どおりに適正に施工されているかの確認チェックを行い、また、工事工程も含めた工事監理を行います。

(1) 実施設計図書の審査業務

火葬炉設備の工事施工に当り、火葬炉メーカーから提出された実施設計図書の設備仕様内容について、各設備ごとに内容の審査を行い、問題点、疑問点、及び建築工事との取合等について確認チェックを行うとともに、必要に応じ訂正、修正を指示します。

(2) 施工監理業務

火葬炉設備の工事にあたり、実施設計図書どおりに適正に施工されているか、また、工程及び出来高等の検査等について監理を行います。

なお、火葬炉設備については、炉枠金物、バーナー等燃焼機器、ファン類、電気制御盤等工場で製作される設備が多くあることから、製作工場での製品検査も合わせて行います。

[業務受託料金]

- ・ 工事期間及び監理の日数等の頻度により違う為、実費加算方式により算出します。

4. 火葬炉設備の機能検査業務

既設火葬場において火葬に必要な燃焼設備、各種機器・装置等の性能を長期的に保持することを目的として火葬炉内の温度変化の状況や耐火材の状況、通風量、排ガス量、燃料消費量、火葬時間等の調査を行い、運転状況の確認、設備仕様条件との比較照合を行い機器設備の現状について総合的に評価し、火葬炉設備の改修計画等の資料とすることを目的として実施します。

(1) 能検査項目

- ① 受入れ設備 : 化粧扉、冷却前室
- ② 火葬炉本体 : 断熱扉、主燃焼炉、炉内台車、再燃焼炉
- ③ 通風設備 : 煙道、炉圧ダンパー、冷却ダンパー、排ガス冷却設備、誘引排風機、排気筒
- ④ 除じん設備 : バグフィルター、慣性衝突式フィルター、E P 等
- ⑤ 燃焼設備 : 主燃焼バーナー、再燃焼バーナー、燃焼用空気送風機、
- ⑥ 電気計装設備 : 動力制御盤、炉操作盤、中央監視装置、計装設備
- ⑦ その他 : 柩運搬車、台車運搬車、残骨処理設備等

(2) 火葬件数の把握

(3) 維持補修費把握

(4) その他 : 排ガス測定、(大気汚染物質、臭気、騒音等) *必要に応じて行います。

(5) 報告書の作成

上記検査結果に基づき、修理・補修等の改修計画について検討を行います。

[業務受託料金]

調査における項目、内容により違います。

5. 既設火葬場の施設設備等改善計画

既設火葬場の機能検査及び施設設備の老朽化等の現況調査を実施し、調査結果に基づき、既設火葬場の改善計画を作成します。

- (1) 既存施設の現況把握
 - ① 建築物の現況把握
 - ② 火葬炉設備の機能状況の把握
- (2) 既存火葬場施設の建築物における改善計画
 - ① 必要な規模算定（火葬炉数、建築物の面積等）
 - ② 改修（改築）計画案の作成
- (3) 火葬炉設備の改善計画
 - ① 炉設備の構造、炉型式
 - ② 炉設備の仕様書作成・炉メーカーの選定
- (4) その他

【業務受託料金】

調査における項目、内容により違います。

6. その他（環境影響予測調査等の業務）

火葬場の建設（又は改築）にあたり現地における風向・風速等の気象データ及び大気環境等の現況調査（環境現況調査）及び影響・予測評価を行います。（項目、内容は自治体と相談のうえ決定します。）

また、その他必要な許可申請書類の作成等の業務につきましても実施いたしておりますので、是非ご用命くださいますようお願い申し上げます。

【業務受託料金】

内容により違うので実費積算によります。